

2024年度 海洋環境・教育の視点に基づく地 域コミュニティづくりの実践



— 活動報告書 —

目 次

- 1. シチズンサイエンスの土壤を育むワークショップ[°]**
- 2. 大金久地区連絡協議会の設立準備委員会等の開催**
- 3. 海のトータルデザインワークショップ[°]**
- 4. コンテンツ配信**

1. シチズンサイエンスの土壤を育むワークショップ

(1) 時期：2024年5月～2025年3月

(2) 場所：鹿児島県与論町内

(3) 対象：児童生徒、教員、保護者

(4) 内容：サンゴの健康診断ワークショップ、地下水の水質、植生調査

① 与論の水を調査しよう！身近な水の分析チャレンジ

日時：2024年7月21日（日）

場所：与論町大金久海岸

内容：湧水観察及び水の分析

参加者数：11名

② サンゴの健康診断コーラルチェック

日時：2024年9月21日（土）

場所：与論町品覇海岸

内容：モニタリング調査するスポット（岩場）において、サンゴの生態調査を行う。

参加者数：18名

③ クジリ橋アドベンチャー！未知の生物や植物を調査しよう

日時：2024年10月5日（土）

場所：与論町大金久海岸

内容：汽水域における生物や植生の観察等

参加者数：7名

○ 活動の様子



2. 大金久地区連絡協議会の設立準備委員会等の開催

- (1) 時期：2024年5月～2025年3月
- (2) 場所：鹿児島県与論町内
- (3) 参加者：地域で活動するステイクホルダー

- 第1回大金久地区連絡協議会の設立準備委員会

日時：2024年5月1日（水）

場所：与論町役場

内容：本会の趣旨説明及び委員の承認等

参加者数：10名

- 第2回大金久地区連絡協議会の設立準備委員会

日時：2024年6月25日（火）9：30～11：00

場所：与論町役場

内容：大金久海岸公園管理運営計画の骨組み案について

参加者数：11名

- 第3回大金久地区連絡協議会準備委員会

日時：2024年9月19日（木）10：00～12：00

場所：与論町役場

内容：大金久海岸公園管理運営計画の骨組み案について及び事業者向けガイドラインの説明等

参加者数：11名

- 第4回大金久地区連絡協議会準備委員会

日時：2024年11月1日（金）16：00～17：30

場所：与論町役場

内容：大金久地区ランドスケープデザイン打合せ

参加者数：12名

- 第5回大金久地区連絡協議会準備委員会

日時：2024年11月14日（火）16：00～17：30

場所：大金久海岸

内容：大金久地区ランドスケープデザイン打合せ

参加者数：12名

○ 第6回大金久地区連絡協議会準備委員会

日時：2024年12月16日（月）9：30～12：00

場所：大金久海岸

内容：大金久地区ランドスケープデザイン打合せ

参加者数：14名

○ 第7回大金久地区連絡協議会準備委員会

日時：2025年2月14日（月）15：30～17：00

場所：与論町役場

内容：大金久地区ランドスケープデザイン打合せ

参加者数：7名

○ 事務局打合せ(NPO法人ヨロクSC、与論町役場商工観光課、一般社団法人ヨロン島観光協会)

日時：2024年4月～2025年3月

場所：与論町役場等

内容：大金久海岸公園管理運営計画の策定等

○ 活動の様子



3. 海のトータルデザインワークショップ

(1) 時期：2024年6月～2025年3月

(2) 場所：鹿児島県与論町内

(3) 参加者：中高校生

(4) 内容：海辺のサイン計画、デザインリテラシーを育むワークショップ、海辺の景観モデル展示会

①海辺のサインについて学ぼう

日時：2024年11月03日（日）

場所：与論町ゆいLAND及び与論空港～大金久海岸

内容：地域の特色や環境に合わせたデザインの基礎を学ぶ。

参加者数：11名

○ 活動の様子



②音のある風景を探求するWS 1

日時：2025年1月19日（日）

場所：与論高校

内容：島の音を「聴く」、サウンドデザイナーの仕事内容やキャリアについて学ぶ

参加者数：4名

○ 活動の様子



③建築を活用した展示イベントを企画しようWS 1

日時：2025年1月26日（日）

場所：与論町ゆいLAND及び大金久海岸

内容：建築家の仕事内容やキャリア及び建築と海辺の環境との関係性について学ぶ

参加者数：5名

○ 活動の様子



④音のある風景を探求するWS 2

日時：2025年2月16日（日）

場所：与論町ゆいLAND及び与論空港～大金久海岸

内容：島の音を「創る」サウンド制作体験及びディスカッション

参加者数：4名

○ 活動の様子



⑤建築を活用した展示イベントを企画しようWS 2

日時：2025年3月20日（木）

場所：大金久海岸M u u r u

内容：建築空間と周辺環境を活用した展示イベントの実施

参加者数：5名

○ 活動の様子



⑥音のある風景を探求するWS 3

日時：2025年3月20日（木）

場所：与論町ゆいLAND及び与論空港～大金久海岸

内容：音を「体感」する。制作音を建築空間で実際に聴いてみる。ディスカッション等

参加者数：3名

○ 活動の様子



○ 活動の様子



※2025年1月～3月開催（展示イベント及びサウンドスケープデザインワークショップ）

4. コンテンツ配信

日時：2024年4月1日～2025年3月31日

内容：取組の取材記事、その他海洋教育に関わる情報発信

形式：ヨロンFun webサイト (<https://yoronfun.com/>)

ヨロンFun twitter (<https://twitter.com/yoronfun>)

ヨロンFun Facebook (<https://www.facebook.com/yoronfun>)

ヨロンFun Instagram (https://www.instagram.com/yoron_fun/)

ヨロンFunのPV数：81,430 PV（2024年4月1日～2025年3月31日）

○ 特集記事（一部抜粋）

2024年8月23日掲載：ヨロン島の海岸に水が湧く！？「大金久海岸」

おすすめスポット > 見どころ > ヨロン島の海岸に水が湧く！？「大金久海岸」



見どころ

ヨロン島の海岸に水が湧く！？「大金久海岸」

reporter
市村早苗



PLAN / おすすめ
旅のプラン

VIEW MORE

浜に現れる不思議な模様の正体

与論島には湧水が出るタティダラビーチがありますが、他にも湧水が出る場所があります。大金久海岸の正面入り口から入り、沖合に瀬の限られた跡だけ頭を出す百合ヶ浜を前に見ながら左の方に歩いていくと、ビーチに波打ったような模様が現れます。これは、地下から滲み出てきた湧水が流れ出て、作られる模様です。

よく見ると、砂浜から川のようにちょうどうと海の方へ流れ出ているのがわかります。足 や手をつけてみると、海よりも冷んやりして気持ちいい！

地下水だから、冷たいんですね！



○ 特集記事 (一部抜粋)

2024年10月16日掲載：ヨロン島海洋クラブがくじり橋アドベンチャーを開催

ヨロンの様子 > 特集 > ヨロン島海洋クラブがくじり橋アドベンチャーを開催



お気に入り

【バズ】 【福】 【高級】

ヨロン島海洋クラブがくじり橋アドベンチャーを開催

Reporter
市村早苗

ヨロン島の旬の話題をお届けします。



PLAN / おすすめ
旅のプラン

今こそ学びたい
ヨロン島で大人の修学旅行2泊3日ツアーパー

めがねのような海が見たい
春のヨロン島2泊3日ツアーパー

新規の発見はヨロン島で!
島の海で癒しツアーパー

VIEW MORE

未知の生物を発見せよ～！

10月5日に、大金久海岸にてNPO法人ヨロンSC海洋クラブのイベントで、ヨロン島の生き物や植物探しを行されました。

講師を務めるのは、株式会社 生態計画研究所の研究員で、ヨロン島の生き物や植物の専門家でもある松井さん。植物や蝶を見つけるbingoをしたり、くじり橋の川で生き物を観察したりしながら、ヨロン島の生き物たちの魅力を教えてくれました。



○ 特集記事（一部抜粋）

2024年11月22日掲載：ヨロン島のサンゴ調査「サンゴは今どうなっているんだろう？」

ヨロンの様 > 特集 > ヨロン島のサンゴ調査 「サンゴは今どうなっているんだろう？」

PLAN おすすめ
旅のプラン

お気に入り

ヨロン島のサンゴ調査 「サンゴは今どうなっているんだろう？」

Reporter 市村昇平

ヨロン島の旬の話題をお届けします。

みんなで調べてみよう！

ヨロン島といえば綺麗な海。ですが、地球温暖化、浜詰化とも言われる気候変動の影響を受けて世界的にサンゴの白化が進んでいます。

9月21日、「サンゴの状況を調べてみよう」ということで、島内の小学2年生から6年生まで11人とその親御さんが参加し、サンゴ調査が行われました。



○ 特集記事 (一部抜粋)

2024年11月22日掲載：ヨロン島にデザイン視点を！

ヨロンの種 > 特集 > ヨロン島にデザイン視点を！



ヨロン島にデザイン視点を！

Reporter
原田りえこ

ヨロン島の旬の話題をお届けします。



PLAN / おすすめ
旅のプラン

今こそ学び旅!
ヨロン島で大人の修学旅行2泊3日ツアーアー

めがねのような旅がしたい
春のヨロン島2泊3日ツアーアー

新年の始まりはヨロン島で!
南の島で年越しツアーアー

[VIEW MORE](#)

デザインリテラシーを育もう

11月3日にヨロン島のゆいランドにて、特定非営利活動法人ヨロンSC主催の『デザインリテラシーを育むワークショップ』を開催。ヨロンジャーナルvol.1、2の制作やMuuruの建設にも関わりのある方々を講師に招き、デザインに关心のある与論高校の生徒を含めた9人が参加しました。

○ 特集記事（一部抜粋）

2024年11月22日掲載：「ヨロンFun」×「与論高校生」コラボ！高校生ライター活躍中

ヨロンの様 > 特集 > 「ヨロンFun」×「与論高校生」コラボ! 高校生ライター活躍中



「ヨロンFun」×「与論高校生」コラボ!
高校生ライター活躍中

ヨーロッパの初の話題をお届けします。



高校生ライター、ヨロン島の魅力発信!

ヨロン島に暮らす子どもたちは可能性がいっぱい。ヨロンFunでもこれまでに今治高校生とのコラボ企画をいくつか実現してきました。

まずは英語の授業で作成したミロン島の観光紹介記事を5回にわたって掲載した外国の方へ向けた旅記事。これは高校の先生と付き合いの多いFun事務局メンバーが「一緒に出来たらいいね」と話をしていたことから実現。ミロン島観光協会より写真を提供頂いたりしながら、どれも魅力的な観光コースを紹介してくれました！

シリーズ#1は→こちら

コラボ企画第2弾は、高校生の方から「私たちの書く記事をヨロンFunに載せてほしい!」とアプローチしてもらわって実現したふるさと留学応援記事。自分たちで与論町役場に取材に行ったり、経験者にインタビューをして書き上げてくれました。

記事は一文あら

良い制度があっても知られていないことが課題としてあがる与論町。島の良さを高校生が発信してくれるのっていいね。高校生ライターっていいわもしとFacebookでも盛り上がりました。

○ 特集記事 (一部抜粋)

2025年1月29日掲載：ヨロン島でワークショップ開催 海辺のトータルデザイン

ヨロンの様子 > 特集 > ヨロン島でワークショップ開催 海辺のトータルデザイン

The screenshot shows a news article from the website PLAN. The main title is "ヨロン島でワークショップ開催 海辺のトータルデザイン" (Workshop held on Yoron Island: Coastal Total Design). Below the title, there is a photo of a group of people gathered around a table, looking at architectural plans and discussing them. To the right of the article, there is a sidebar with three smaller images and their captions: "今こそ学びたい! ヨロン島で大人の修学旅行2泊3日ツアー" (Learn now! Adult study tour 2 nights and 3 days in Yoron Island), "めがねのような旅がしたい 春のヨロン島2泊3日ツアー" (A travel like wearing glasses), and "新やの旅オーリはヨロン島で! 春の旅で年越しツアーアー" (New Year's travel in Yoron Island!). At the bottom right of the sidebar, there is a "VIEW MORE" button.

Muuruでの展示イベントに向けて

1月26日に特定非営利活動法人ヨロンSC主催の『海辺のトータルデザインワークショップ～建築を活用した展示イベントを企画しよう～』が開催されました。

このワークショップは「諸の交番Muuru」のオープンに合わせて、建物を活用した展示イベントの開催を一つの目的としています。

今回の講師は沖縄に建築事務所があるSTUDIO COCHI ARCHITECTS の五十嵐さんとスタッフの方々。

昨年、デザインワークショップに参加した高校生を中心に前半では建築について学び、後半では建設中の建物Muuruに移動して実際に実現可能な企画作りが行われました。